

211. 性及び死因別乳児死亡者数

昭和 29 年

死 因	総 数	男	女	死 因	総 数	男	女
総 数	2 281	1 283	998	出生時の損傷, 分娩後窒息及び肺不全拡張	62	37	25
梅毒及び結核の続発症	1	—	1	新生児肺炎	153	79	74
赤痢(細菌性)	3	1	2	新生児下痢	30	18	12
百日咳	1	1	—	その他の新生児の感染	13	6	7
麻疹	31	19	12	その他の乳児固有の疾患及び性質不明の未熟児	1 079	605	474
破傷風	2	1	1	その他の診断名不适当及び不明原因	83	46	37
日本脳炎	23	11	12	脚氣	20	10	10
その他の伝染性寄生性疾患	1	1	—	その他のすべての疾患	85	54	31
悪性新生物	10	6	4	自動車事故	1	—	1
良性及び性不詳の新生物	3	1	2	自動車事故以外の交通事故	1	—	1
	4	2	2	不慮の溺死(水)	1	1	—
髄膜炎	16	10	6	その他の不慮の事故	13	9	4
動脈硬化及び変性性心臓疾患	1	—	1	他	3	2	1
その他の心臓疾患	3	2	1				
インフルエンザ	3	2	1				
肺炎(新生児肺炎を除く)	332	187	145				
気管支炎	77	44	33				
腸閉塞及びヘルニア	20	15	5				
胃炎, 十二指腸炎, 腸炎及び大腸炎	108	57	51				
肝炎	2	1	1				
先天性奇形	96	55	41				

資料 厚生省統計調査部